

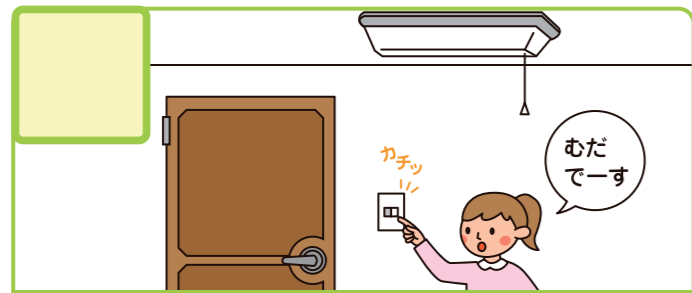
どんなことが省エネになるのか考えてみよう。



1 電気の省エネ

毎日の電気の使用量を減らすことができるように電気製品の使い方を工夫しましょう。

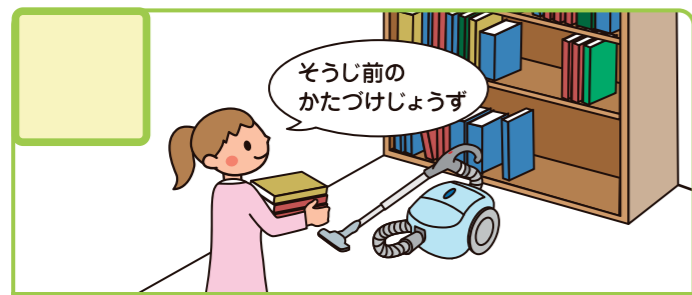
1) 自分が実行できているものに○をつけましょう。



使わないときは、スイッチをこまめに切りましょう。



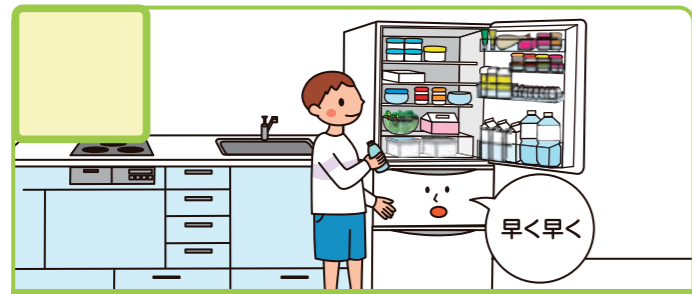
エアコンの設定温度は冷房28℃、暖房20℃を目安にしましょう。



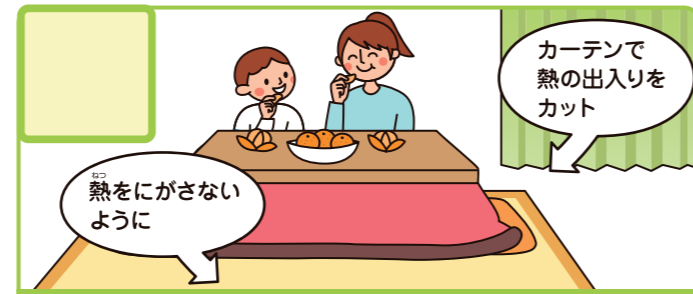
そうじ機は、部屋をかたづけてから使いましょう。



長い時間使わないときには、コンセントからプラグをぬきましょう。



冷蔵庫の中の物の出し入れは、できるだけ早くしましょう。



熱をにがさないために、カーテンやじゅうたんを利用しましょう。



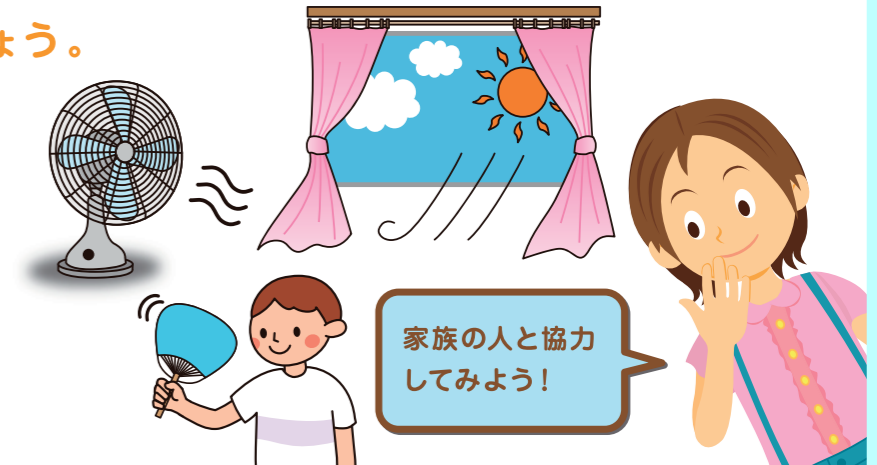
アイロンは電源を切ってからも、余熱を利用しましょう。



夜、ねる前には、テレビの本体の主電源を切りましょう。

2) こんなところにも注意しましょう。

- 部屋全体を冷やさなくてもいいときは、せん風機やうちわなども組み合わせて使いましょう。
- 暖房中や長時間しめきったままにしているときは、ときどき窓をあけて外の風や空気を取り入れましょう。
- 昼間はカーテンをあけて外の光を取り入れましょう。



2 電気の正しい使い方

電気を安全に使うために、プラグやコードのつなぎ方に注意しましょう。

	ぬれた手で、電気製品にさわると感電することがあるので、やめましょう。		使い終わったらプラグを手で持ってぬきましょう。
	電気ストーブは、紙やカーテンなど燃えやすいものからはなしておきましょう。		長い間コンセントにさしこんだままのプラグは、ほこりがたまっていないかチェックしましょう。
	電源コードが重い家具などの下敷きにならないようにしましょう。		1つのコンセントにたくさんの電気製品をつないで同時に使うのはやめましょう。
	電源コードをたばねて結んだり、金具でとめると、コードが熱くなるのでやめましょう。		電源コードを床などにはわせるときは、人の足にひっかからないようにしましょう。



省エネルギーや、電気の安全について楽しく学べるページがあります。もっと詳しく知りたい人は、アクセスして調べてみましょう。

●一般財団法人
家電製品協会 ホームページ
<http://www.aeha.or.jp/>

●一般財団法人
省エネルギーセンター ホームページ
<http://www.eccj.or.jp/>